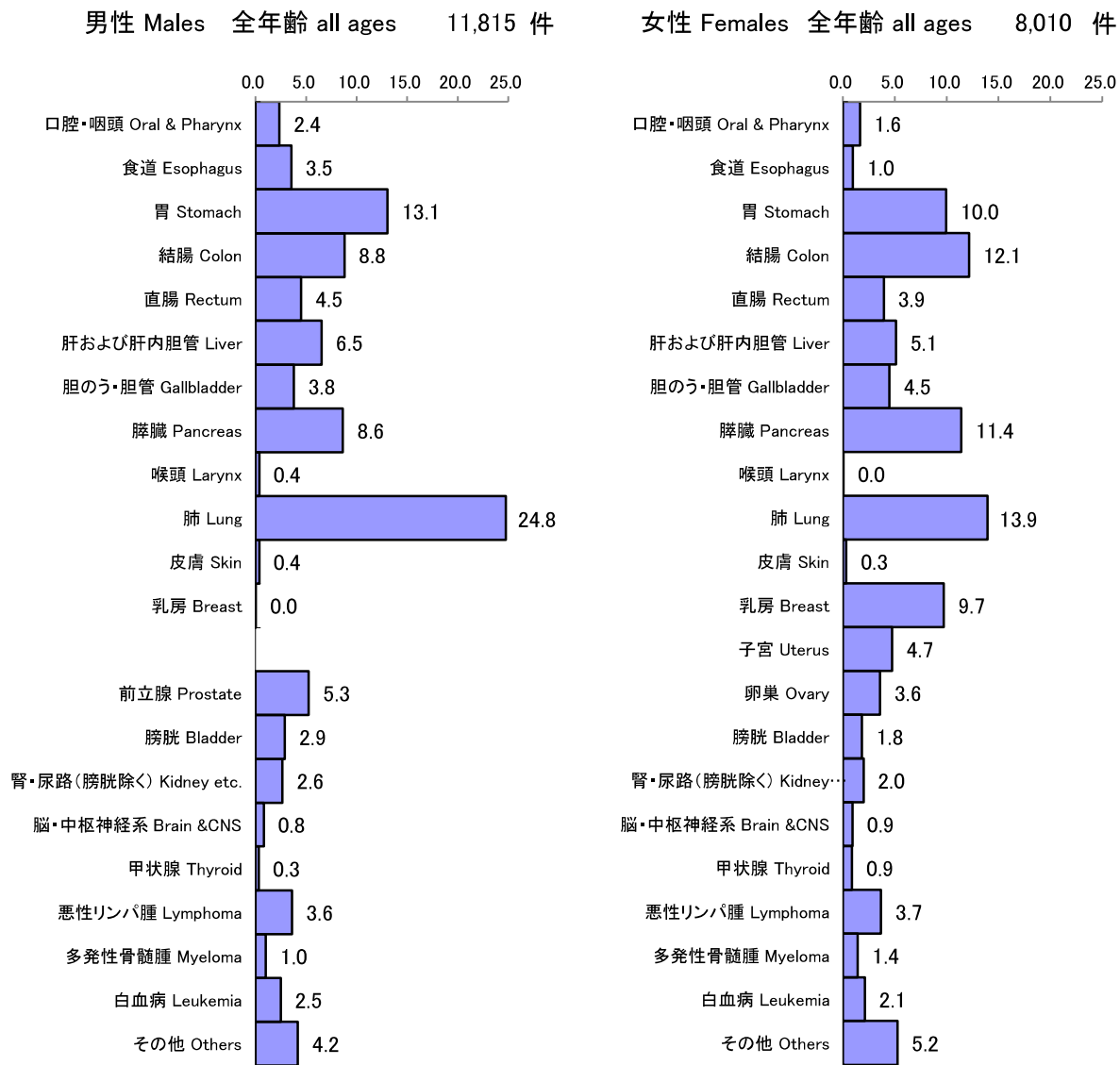


3. 死亡の状況 Cancer Death in 2020

2020年愛知県において、男性11,815人、女性8,010人、計19,825人の方が、がんを原因として死亡された。部位別では、男性で最も死亡数の多い部位は肺であり、胃、結腸、膵臓、肝および肝内胆管と続く。女性の死亡数は、肺が最も多く、結腸、膵臓、胃、乳房と続く。

男性の前立腺がんや女性の乳がんは、罹患率が比較的高かったが死因としてそれほど多くない。一方、膵がんは罹患率と比較して死亡が多いことがわかる(図9)。

図9 部位内訳(%) (表9から作成) Figure 9 Percentage of Cancer Death by site



年齢別にみたがんの死亡 Age-Specific Cancer death

2020年愛知県におけるがんによる死亡は、男性の約89%、女性の約85%が65歳以上であった。ほとんどの部位のがんは、年齢が高くなるほどかかりやすくなるため、がんによる死亡者も高齢者が多い(図10)。

死亡数は、男女ともに30歳未満では低かった(表10)。

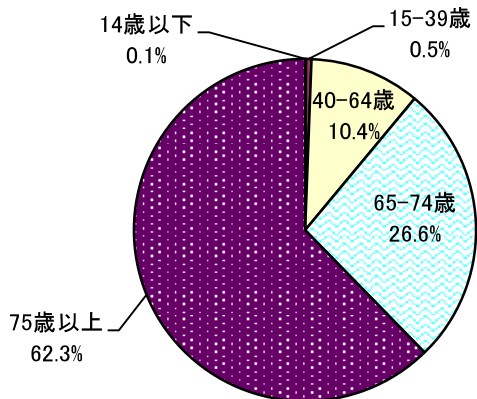
男性の部位別年齢階級別死亡率(以下、死亡率)は、40-44歳は胃がん、45歳以降は肺がんが最も高く、30-39歳は口腔・咽頭がん・白血病・胃がん・結腸がんが高い。女性の死亡率は、30-69歳は乳がん、70-84歳は肺がん、85歳以降は結腸がんが最も高い(表11-2)。

主ながんの死亡率が千人に1人以上となるのは、男性では65歳以上の肺がん、70歳以上の胃がん、75歳以上の膵がん・結腸がん、80歳以上の肝がん・前立腺がん、85歳以上の膀胱がん・胆のうがん・悪性リンパ腫である。女性では75歳以上の肺がん、80歳以上の結腸がん・膵がん、85歳以上の胃がんがそれぞれ千人に1人以上の死因となっている(図11・表11-2)。

図10 年齢別内訳(%) (表10から作成)
Figure 10 Number and Percentage of Cancer death cases

年齢階層 Age group	14歳以下	15-39歳	40-64歳	65-74歳	75歳以上	合計
男性 Males	11	60	1,234	3,148	7,362	11,815
女性 Females	5	67	1,136	1,636	5,166	8,010
総数 total	16	127	2,370	4,784	12,528	19,825

男性 Males



女性 Females

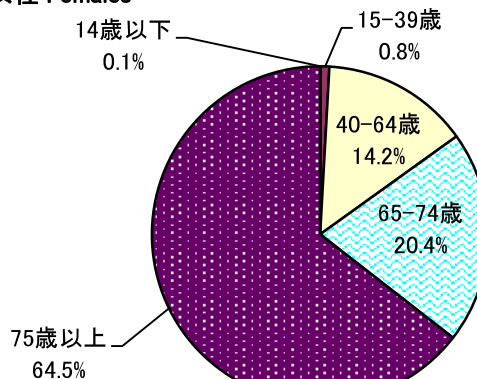
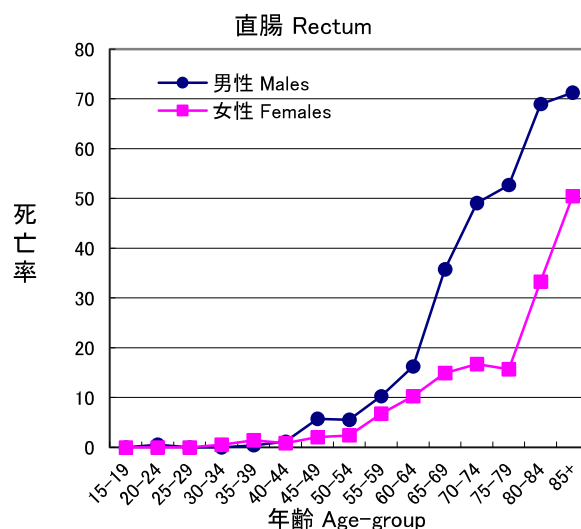
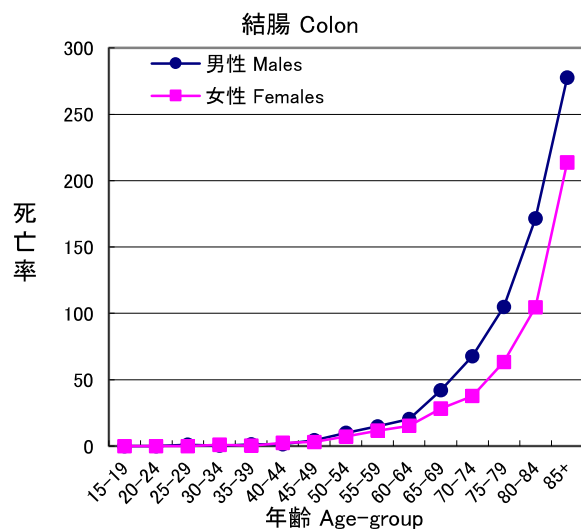
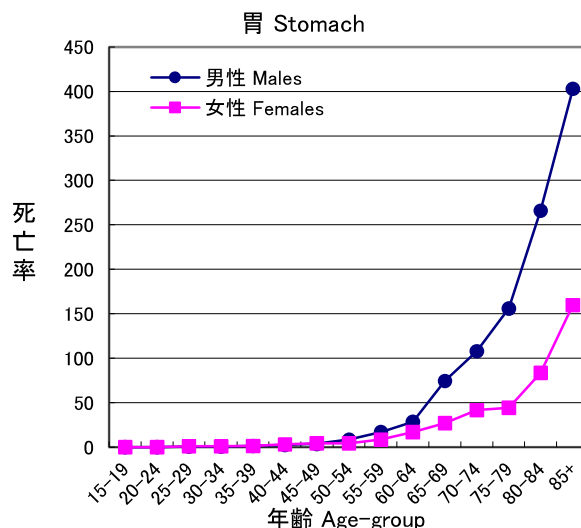
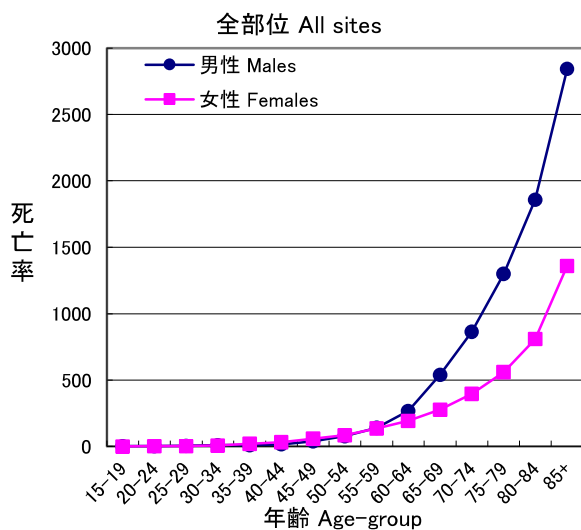
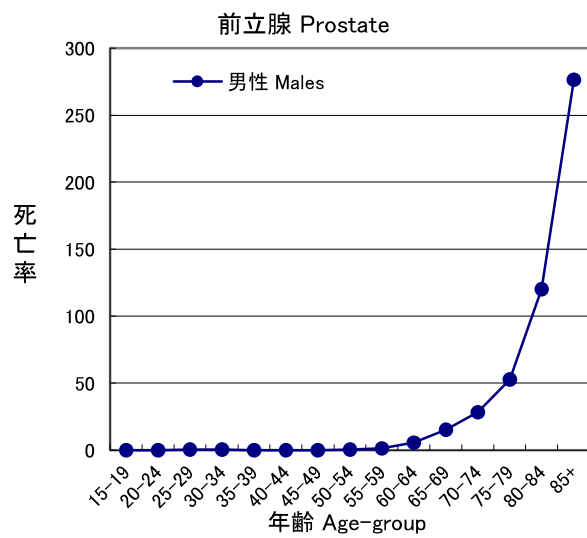
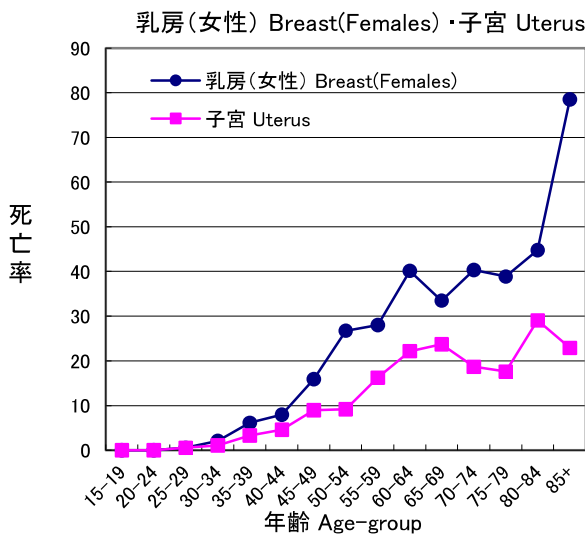
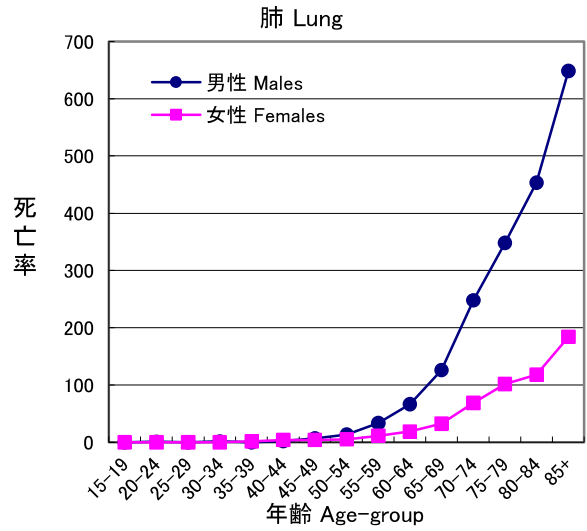
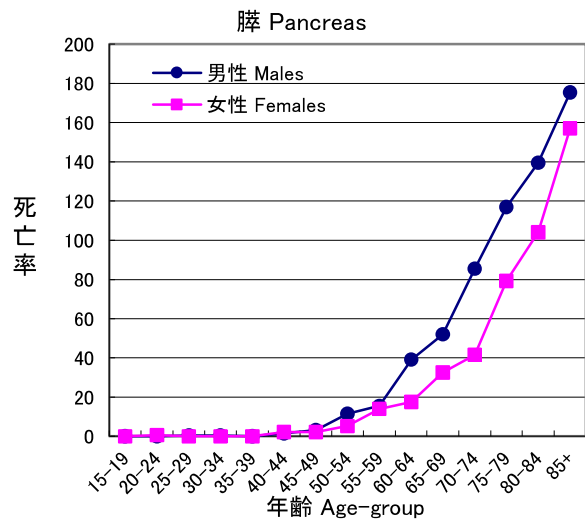
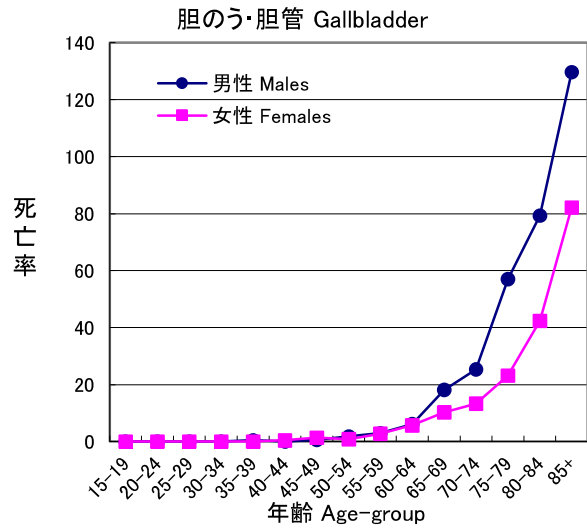
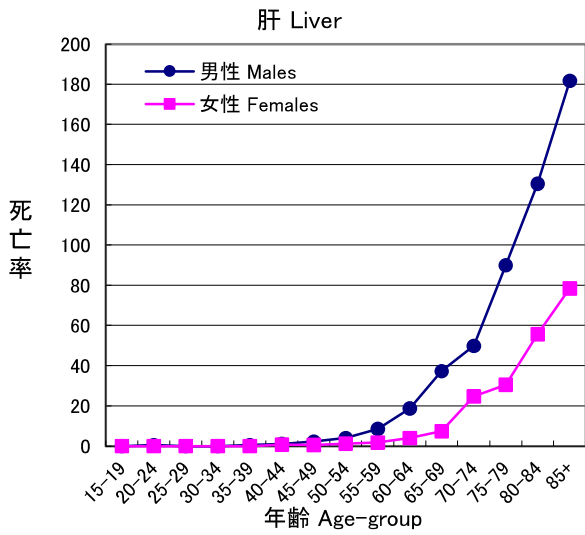


図11 部位別年齢階級別死亡率:人口10万対 (表11-2から作成)
Figure 11-2 Age-Specific Death Rates by Cancer site

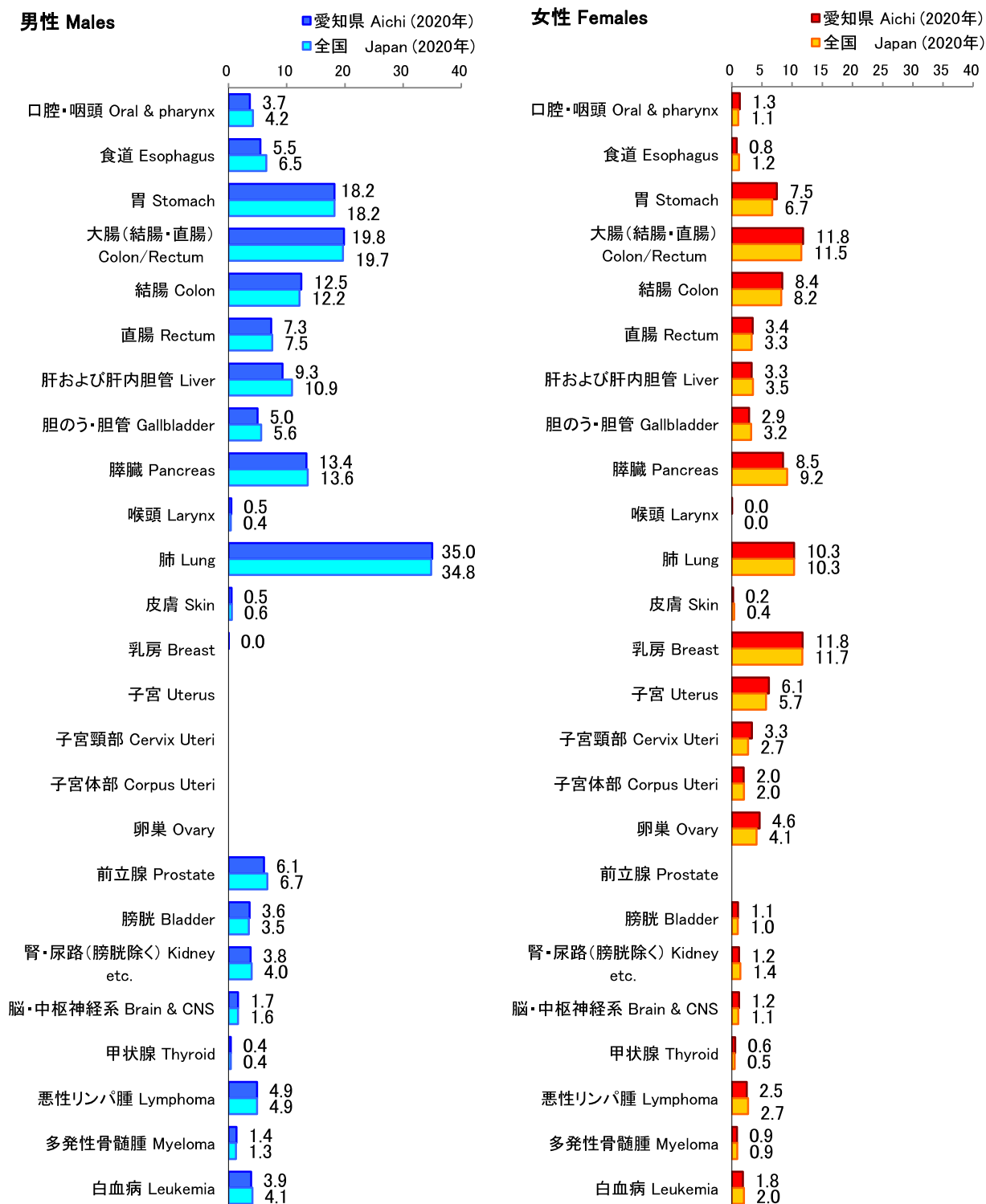




愛知県のがん死亡の特徴 Aspects of Cancer Death in Aichi

愛知県の部位別がん年齢調整死亡率は、全国の値と比較すると男女とも各部位においてほぼ同等だが、男性の口腔・咽頭、食道、肝および肝内胆管、胆のう・胆管では愛知県の値が低い傾向にあり、女性の胃、子宮頸部、卵巣ではやや高い傾向がある(図12)。

図12 部位別がん年齢調整死亡率(日本人口による):人口10万対 (表9から作成)
Figure 12 Age-Standardized Death Rate by Cancer Site (by Japan population)



国の値は、国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(厚生労働省人口動態統計)より引用